

## ストレスによる心と身体の不調は「ケアバランス」におまかせ下さい

### 神経伝達物質の働き

便利で快適な生活を実現した現代社会ではいつでもストレスに接している社会とも言えます。たとえば春は転職や就職・進学など生活環境が変化することが多く、さらに多くのストレスにさらされます。ストレスを受けることで心は不安やイライラを生じたり、身体は寝つきが悪くなったり、疲れが残ってしまったり、何もしたくなくなってしまうなど様々な不調が現れ、精神的にも身体的にも疲労が蓄積し、病気へと発展する事も珍しくありません。



それほどストレスは心と身体に影響を及ぼします。本来、私たちはストレスによる刺激を受けると危険から命を守るために脳からノルアドレナリンという「神経伝達物質」が分泌され、集中力や注意力が働き、意識が覚醒されます。これが程良いレベルで分泌されればいいのですが、過剰になると不

安や恐怖によりパニック障害を引き起こしますし、不足するとうつ病になってしまいます。

もう一方で快感や多幸感を求めるためにドーパミンという「神経伝達物質」が分泌されると意欲・やる気が生み出されますが、これも過剰に分泌されるとやる気が空回りしたり暴走してしまい、統合失調症を起こしたりしますし、不足すると意欲がなくなったり、うつ病やパーキンソン病になってしまいます。



ノルアドレナリンとドーパミンを上手にコントロールし、心のバランスを保ち落ち着きや精神を安定させて、睡眠のバランスを整えてくれるのがセロトニンという「神経伝達物質」です。これが脳から豊富に分泌するように手助けしてくれるのが「ケアバランス」です。

ケアバランスはロディオアロゼアというハーブ、シベリア人參、グリーンオートなどの自然素材エキスを使った健康補助食品です。

実際の使用例をご紹介します。  
・不眠（七〇代女性）  
病院で安定剤をもらっていたが、安定

剤をあまり飲まなくなった。

・不眠（六〇代女性）

寝つきが悪く、夜中に何度でも目が覚めるので寝た気がしなかった。一箱飲みきっていないが、寝つき・寝覚めが良く夜中にも目が覚めなくなった。

・統合失調症（二〇代女性）

仕事のストレスから発症。抗うつ剤と統合失調症の薬を併用していたが、ケアバランスをのみはじめてから抗うつ剤がいらなくなった。朝起きたときにスッキリしている。

ケアバランスを服用することで落ちつく、よく眠れる、イライラしなくなった、体が軽くなったなどのご感想を頂いています。とくに安定剤や睡眠導入剤、抗うつ剤などの使用量が減ったというのはケアバランスの特徴ではないでしょうか。

ストレス社会に生きるあなたの心と身体の健康を応援するケアバランスで元気で快適な毎日を送りましょう。

・漢方療法推進会「ケアバランス」  
六〇袋入（二ヶ月分）七、八〇〇円＋税



「ケアバランス」についてのご相談・質問は店頭だけでなく、お電話でも受け付けております。

「健康的にダイエット！」なら「マイクロダイエット」をお試しください

マイクロダイエット正規取扱店

# ゆがの薬局

賀茂郡河津町浜149-4 TEL0558-34-0150

当店ウェブサイト <http://www.yugano-ph.co.jp>

